

ろう・難聴教職員の存在意義とは

～どさみち30周年の歩みから、
みんなと共にこれからの未来を切り拓こう～

どんな風に
改善してきたの？

当時の先生たちは
どんな職場環境？

北海道・東北地区の
聴覚障害教職員懇親会
(通称どさみち)は
なぜ必要だった？

?



日時

2026年1月10日(土)～11日(日)

会場

ホテル華の湯

福島県郡山市熱海町熱海5丁目8-60



記念講演・情報交換会

1/10(土)13:00～17:20

どさみち30周年の歩みと、
充実した職場環境づくりを
目指して取り組んできたこと

遠藤 良博 氏 と 長谷川 俊夫 氏 の講演後、「日頃の自分の思いを話してみよう」と題した情報交換会を行い、参加者同士の交流を図ります。

手話通訳・要約筆記付

定期総会

1/10(土)17:30～18:00

※会員のみ対象です。

懇親会

1/10(土)18:30～20:00

ぜひ懇親会と温泉を楽しみながら、どさみち30周年の歩みを皆さまと振り返りましょう



遠藤 良博 氏

どさみち設立後、事務局長を10年務め、全国聴覚障害教職員協議会第2代会長も歴任。宮城県立聴覚支援学校の教員として40年勤務し、令和7年3月に退職。現在は先祖代々のハタケでハタラケ中。人にも自然にもやさしい農家実践中。



長谷川 俊夫 氏

どさみち設立メンバー。平成18年から31年まで会長を務める。福島県教員として30年間勤務(講師含む)し、令和3年に退職。現在、特定非営利活動法人日本デフバスケットボール協会理事。



ホテル華の湯 外観



庭園露天風呂 岩見の湯

参加申込

詳細はこちら



第31回どさんこ・みちのく聴覚障害教職員研修会in福島
(どさみち設立30周年記念研修会)

1日目の情報交換の発表 1/11(日)9:00～9:20

教育実践報告 1/11(日)9:20～11:40

ろう学校の自立活動の取り組みについて

桑名 真之介 氏 (福島県立聴覚支援学校 教諭)

学校と地域の連携・協働の推進に向けて

～放課後子ども教室「ふくろうの森」の取組と、手話による絵本読み聞かせの実践～

上遠野 真理 氏 (福島県立聴覚支援学校平校 教諭)

ゼロから始めた職場づくり

～支援学校で培った環境整備の実践と、ろう学校での活用～

加藤 学 氏 (宮城県立聴覚支援学校 教諭)

総括

情報交換会の発表と教育実践報告の発表を踏まえて、
これからの聴覚障害教職員に期待すること

遠藤良博氏、長谷川俊夫氏

参加費

全日(宿泊・懇親会)

会員23,000円 / 学生会員21,000円 / 一般23,000円 / 一般(学生)21,000円

日帰り2日

会員5,000円 / 学生会員3,000円 / 一般5,000円 / 一般(学生)3,000円

日帰り1日

会員2,500円 / 学生会員1,500円 / 一般2,500円 / 一般(学生)1,500円

※会員の参加費には、年会費(1,500円)が含まれます。

※郡山駅から華の湯までの送迎バスがあります。ご利用の場合は、往復1,000円です。

主催▼

北海道・東北地区聴覚障害教職員懇談会

問い合わせ先▼

第31回どさんこ・みちのく聴覚障害教職員研修会 in 福島

FAX: 024-973-5428

E-mail: dosamiti31th.fukushima@gmail.com

参加申込



詳細はこちら

